

SEA JAPAN

2020年3月11日〜13日
東京ビッグサイト A111A-1107A

記事検索 DATA BANK 電子縮刷版

WEB 閲覧を終了する際、必ずログアウトボタンを押してください。
ログアウトしないままブラウザを閉じると、システム上ログイン状態になり、ログイン出来ない状態になります。

ENGLISH

トップニュース きょうの特集 航空 海運 ロジスティクス コラム

最新ニュース

Daily Cargo
試験お申し込み

求人広告募集
このスペースに掲載できます

農水産物・食品輸出品物流特集

農水産物・食品の輸出拡大に向けた物流面での取り組みが着実に進んでいる。生産者・輸出事業者のニーズに応えるため、物流サービスは多様化しており、専門性も高まっている。最新動向を紹介する。

詳しくはこちら

博多港開港120周年特集

初の「ミリオン」を達成し、新たなステージに入った博多港、さらなる飛躍を目標すべく、今年開港120周年を迎えた博多港の挑戦が続く。

詳しくはこちら

- 羽田空港物流特集
- 危険物倉庫特集
- 中部圏物流特集2019
- 北九州市物流特集2019
- 中国特集2019
- 全日空、B777Fシカゴ就航
- 「通関業の日」特集
- 空の日特集
- 金沢港特集
- 関西物流特集2019

地方港縦断2019

物流企業の海外拠点2019

航空貨物Q&A
100問100答 第6版

改訂版 ロジスティクスの基礎知識

通販物流
ビジネス成功への必要條件

会計士の見た上海20年
駐在員の裏面裏面

ポーラーエアカーゴがラッピングトラック 平野ロジスティクスが運行

2019年11月26日



スカイポートサービス上屋前に関係者が集まった



塗装を施した車両では、荷台が自動で開くオートフロアや、空調システムを装備

ポーラーエアカーゴ(PAC)は22日、中部国際空港でポーラーエアカーゴデザインのラッピングトラックを関係者に披露した。平野ロジスティクスの10トン車に塗装を施した。同日付の発表でPAC日本支社は「ラッピングトラックの就航を機に、各空港間のトラック輸送もさらに強化していく」としている。今後、東京、名古屋、大阪区間における空港間輸送などで同車両を活用する。

PACは先月30日、米シンシナティ→名古屋→深圳線に週3便で就航した。「待望の米中西部からセントレアへの直行便であり、日本から深圳への唯一のB747F型機による直行定期便となる。従来の中部発上海、台湾、韓国、米国向けの中部発着週15便に加え、活用していただきたい」(PAC日本支社)などとしている。深圳向け直行貨物便就航で、中国向け貨物輸送のリードタイムの向上と同時に、旅客便での輸送が困難な半導体製造装置などの大型貨物、危険品などの特殊貨物搭載、輸送が可能となった。

22日のイベントには、PACのラーズ・ウィンケルパウアー・エグゼクティブ・バイスプレジデント兼チーフオペレーティングオフィサー、平野ロジスティクスの田中英治代表取締役、スカイポートサービスの飯島誠司代表取締役社長、中部国際空港会社の永江秀久取締役執行役員航空営業担当らが列席した。

戻る

DHL
50 Years In Japan

DHL グローバル フォワーディング ジャパン株式会社

おすすめの情報

- 敦賀港開港120周年特集
- 函館税関・函館通関業会特集
- 海上フォワーディング特集2019
- 台湾ハブ特集
- 韓国エアカーゴ特集
- インドネシア特集
- 清水港特集
- 横浜港特集
- 成田空港特集2019
- 医薬品物流特集2019

アクセスランキング

きょう 前号 過去1週間

20時02分現在

NACCSセンター 通関書類電子保管サービス開始
井本商運、カレンダーをプレゼント
【人事】近鉄エクスプレス

【記者座談会・航空この1カ月】羽田シフトで米国線が成田と二分 大韓航空が北九州空港に貨物便

【人事】全日本空輸 太陽誘電 専用WMS導入拡大で庫内作業効率化
【展望台】ECを選ばない理由

【人事】商船三井 成田空港、新割引で長距離線再構築 田村社長 「複数社と就航へ調整中」

DHL世界貿易予測<19年11月~20年1月> 国別指標で日本の減少幅最大 中国最低に